iBUFFALO

USBカードリーダー/ライター

BSCRUM02U2シリーズ

ハードウェアマニュアル

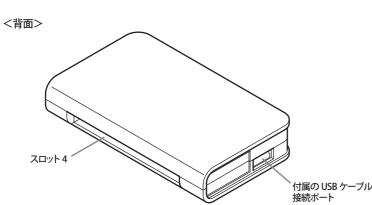
ご使用になる前に、必ずこのマニュアルをお読みください。
また、お読みになった後は、大切に保管してください。

付属品がすべて揃っていることを確認します

お使いになる前に梱包内容、製品各部の名称や対応OS、製品仕様をパッケージでご確認ください。もし不足しているものがあれば、お買い求めの販売店にご連絡ください。

●カードリーダー本体（本製品） ………………………… 1台

＜正面＞

＜背面＞

●USBケーブル（50ｃｍ） ………………………… 1本
●USBmicroB変換アダプター ………………………… 1本
●ハードウェアマニュアル(本書) ………………………… 1枚

※本製品を梱包しているパッケージには、保証書が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。

※別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

USBmicroB変換アダプターについて

付属のUSBmicroB変換アダプターを本製品のUSBケーブルに取り付けることによって、タブレットPC等のmicroUSBポートに本製品を接続して使用することができます。

※Android3.1以降を搭載した機器に限ります。

使用時の注意事項

■Windows・Mac・Android共通の注意

●メモリーカードのフォーマット（初期化）は、カメラ、携帯電話などお使いになる機器で行うことをお勧めします。パソコンでフォーマット（初期化）すると、機器で使用できなくなることがあります。

●省電力機能から復帰した場合に、本製品が正常に認識されないことがあります。その場合は、本製品を接続しなおすか、パソコンを再起動してください。

⚠注意 ・パソコンにexFATドライバーがインストールされていないと、SDXCメモリーカードをカードリーダーに接続したときにメディアのフォーマットを促される場合があります。その場合、メディアをフォーマットしないでください。フォーマットをするとデータが失われてしまいます。必ずMicrosoftのHP上にある、exFATファイルシステムドライバーをインストールしてからご使用ください。
・Android OSではSDXCメモリーカードが使用できない場合があります。

■Windowsの注意

●パソコンに接続してメディアをフォーマットするときは、SD AssociationのHP（http://www.sdcard.org/jp）上で公開されている、SDフォーマッター等のツールを使用してフォーマットすることをお勧めします。OSのフォーマットツールを使用してフォーマットをするとメディアの性能が低下する場合があります。

●メモリーカードに対してスキャンディスクを実行する場合は、[スキャンディスクの詳細オプション]で[無効な日時データ]のチェック(✓)を外してください。チェック(✓)をつけたまま実行すると、メモリーカード内のデータが読み出せなくなります。

●WindowsXPでメモリーカードをフォーマットする際は、コンピューターの管理者(Administrator)権限を持つアカウントでログオンしてください。制限つきアカウントでログオンすると、メモリーカードをフォーマットできません。

メモ 詳しくは、Windowsのヘルプを参照してください。

■Macの注意

●パソコンを終了するときは、あらかじめ本製品を取り外してください。本製品を接続したままでは、パソコンが正常に終了しないことがあります。

●次のようなときは、事前に本製品からメモリーカードを取り出してください。メモリーカードを取り出さないと、エラーメッセージが表示されることがあります。
・スリープモードにするとき
・長時間パソコンを使用しないとき（※）
※長時間パソコンを使用しない場合に、自動でスリープモードになることがあります。スリープモードの詳細は、パソコン本体のマニュアルを参照してください。
エラーメッセージが表示された場合は、本製品をUSBポートに接続し直してください。

●本製品は、パソコン本体のUSBポートに接続してください。キーボードのUSBポートに接続すると、正常に動作しないことがあります。

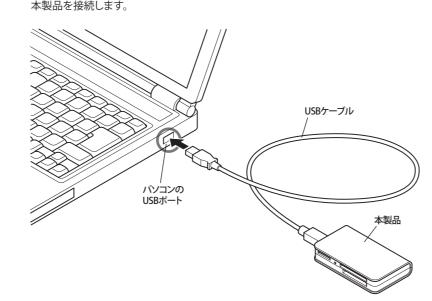
■Androidの注意

●本製品の使用は、Android3.1以降を搭載した機器に限ります。

準備

本製品の接続とドライバーのインストール

パソコンへの接続およびドライバーのインストールは、次の手順で行います。

1. 付属のUSBケーブルを本製品に接続し、電源がONになったパソコンのUSBポートに本製品を接続します。

2. ドライバーが自動的にインストールされます。

3. 以上でご使用前の準備は完了です。

使いかた

メモリーカードの出し入れ

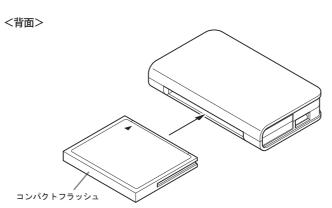
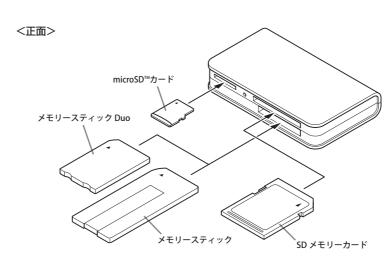
⚠注意 **アクセスランプが点滅しているときは、メモリーカードを取り出さないでください。**
メモリーカード内のデータやメモリーカードが破損したり、パソコンが停止したりする恐れがあります。

■メモリーカードの挿入

各スロットによって対応しているメモリーカードが異なりますので、仕様を確認して挿入してください。挿入時は、シルク印刷（またはラベル）面を上に向け、「▲」や「↑」の向きでスロットに水平に挿入してください。

⚠注意 ・向きに注意してください。間違った方向に無理に押し込んだり、斜めに無理に差し込むと、本製品やメモリーカードが破損する恐れがあります。また、挿入しているメモリーカードを動かすと、本製品やメモリーカードを破損する恐れがあります。取り外すとき以外は、触れないでください。
・ご使用の際は1つのメディアのみをメモリーカードスロットに挿入してください。複数のメディアを同時に挿入すると認識しません。
・Android OSではメディアの抜き差しだけではメディア認識をしません。メディアを本製品に挿入してから本製品をAndroid端末に接続してください。

＜背面＞

＜正面＞

■メモリーカードの取り出し

以下の手順で取り外してください。

⚠注意 ・メディアアクセス時（データ転送、フォーマット等）アクセスランプが点滅しているときは絶対にメモリーカードを取り出さないでください。メモリーカード内のデータやメモリーカード自体が破壊されたり、パソコンが停止する恐れがあります。
・以下の手順を行わずにメモリーカードを取り出すと、エラーメッセージが表示されます。

●Windowsの場合

1. ［コンピューター］（WindowsXPの場合は[マイ コンピューター]）を開きます。
2. メモリーカードを挿入しているドライブのアイコンを右クリックし、[取り出し]を選択します。
3. アクセスランプが点滅していないことを確認して、メモリーカードを手で取り外します。

●Macの場合

1. メモリーカードのアイコンをゴミ箱にドラッグ＆ドロップします。
2. アクセスランプが点滅していないことを確認して、メモリーカードを手で取り外します。

●Androidの場合

後述の[本製品の取り外し]を参照してください。

ファイル操作

本製品に挿入したメモリーカードは、フロッピーディスクなどと同じようにファイルの移動、コピー、削除、フォーマットができます。

⚠注意 ・フォーマットすると、メモリーカード内のデータはすべて消去されます。必要なデータは、事前にハードディスクなどにコピーしてください。
・メモリーカードをデジタルカメラで使用する場合は、必ずデジタルカメラでフォーマットしてください。本製品を使用してフォーマットすると、デジタルカメラでは使用できなくなることがあります。フォーマットの方法は、デジタルカメラのマニュアルを参照してください。

●Windowsの場合

本製品を接続すると、［コンピューター］（WindowsXPの場合は[マイ コンピューター]）に[リムーバブル ディスク]が追加されます。

⚠注意 MS-DOSプロンプト上からのファイル操作（フォーマットやコピーなど）は、行わないでください。

●Macの場合

メモリーカードを本製品に挿入すると、デスクトップにマウントされます。

●Androidの場合

ご使用の状況や機器によっては上記の操作ができない場合があります。別途、Android専用のファイルマネージャアプリ等をダウンロードしてください。

本製品の取り外し

パソコンの電源がONの状態で本製品をパソコンから取り外す際は、次の手順で取り外します。

●Windowsの場合

1. タスクトレイに表示されているアイコン（ 、 、 のいずれか）をクリックします。

メモ これらのアイコンが表示されない場合は、Windowsのヘルプを参照してください。

2.「USB大容量記憶装置(デバイス)」をクリックします。

USB 大容量記憶装置 - ドライブ (H:) を安全に取り外します　16:36

3.「安全に取り外すことができます。」と表示されたら[×]または[OK]をクリックし、本製品をパソコンから取り外します。
※ ドライブ（H:）の表示は使用状況により異なります。

●Macの場合

1. アクセスランプが点滅しているときは本製品を取り外さないでください。本製品またはメモリーカードが故障する恐れがあります。
2. メモリーカードのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップし、メモリーカードを本製品から取り出した後、本製品をMacから取り外してください。
※ エラーメッセージが表示される場合があります。

⚠注意 アクセスランプが点滅していないことを確認してから取り外しの手順を行ってください。

●Androidの場合

1. ステータスバーエリアに表示される[USBストレージ]アイコンをタップします。
2. 表示された画面から本製品の[取り外し]をタップします。
3. メッセージが表示され、本製品の取り外しが可能になります。

⚠注意 ・アクセスランプが点滅していないことを確認してから取り外しの手順を行ってください。
・Android OSでは取り外しの操作を行った後でも、本製品のアクセスランプが点灯した状態が続く場合があります。

製品仕様

最新の製品情報や対応機種、対応容量については、カタログまたは弊社ホームページ(http://buffalo.jp/)をご参照ください。

●対応インターフェース　：USB Revision2.0/1.1
●対応メモリーカード　：

スロット	対応メディア一覧	
スロット1	micro	microSDメモリーカード※2
		microSDHCメモリーカードClass2※2
		microSDHCメモリーカードClass4※2
		microSDHCメモリーカードClass6※2
		microSDHCメモリーカードUHS－Ⅰ※2※3
		TransFlash※2
スロット2	SD	SDメモリーカード※2
		SDメモリーカードClass2※2
		SDメモリーカードClass4※2
		SDメモリーカードClass6※2
		SDメモリーカードClass10※2
		SD High Speed (ver1.1)※2
		SD Pro High Speed※2
		SDHCメモリーカードClass2※2
		SDHCメモリーカードClass4※2
		SDHCメモリーカードClass6※2
		SDHCメモリーカードClass10※2
		SDHCメモリーカードUHS－Ⅰ※2※3
		SDXCメモリーカード※2
		SDXCメモリーカードUHS－Ⅰ※2※3
		Wii用SDメモリーカード※2
	mini	miniSDメモリーカード※1※2
		miniSDHCメモリーカードClass2※1※2
		miniSDHCメモリーカードClass4※1※2
		miniSDHCメモリーカードClass6※1※2
	MMC	MMC※2
		MMC 4.0
		セキュアMMC※2
	RS-MMC	RS-MMC
		RS-MMC 4.0
スロット3	MS	メモリースティック※2
		マジックゲート メモリースティック※2
		メモリースティック（マジックゲート/高速データ転送）※2
		メモリースティックPRO※2
		メモリースティックPRO High Speed※2
		メモリースティック（メモリーセレクト機能付）※2
		メモリースティックROM
		TransferJet搭載メモリースティック※2※6
	Duo	メモリースティックDuo※2
		マジックゲート メモリースティックDuo※2
		メモリースティックDuo（マジックゲート/高速データ転送）※2
		メモリースティックPRO Duo※2
		メモリースティックPRO Duo MARK II ※2
		メモリースティックPRO Duo High Speed※2
		メモリースティックPRO-HG Duo※2※4
		PSP用メモリースティック Duo※2
		PSP用メモリースティック PRO Duo※2
	Micro	メモリースティックMicro（M2）※1※2
スロット4	CF	コンパクトフラッシュ（Type Ⅰ）3.3V
		コンパクトフラッシュ（UDMA0～6対応）※5

※1：別途アダプターが必要です。
※2：著作権保護機能には対応しておりません。
※3：UHS-Ⅰ高速転送には対応しておりません。
※4：8bit 高速転送には対応しておりません。
※5：UDMA 転送モードには対応しておりません。
※6：近接無線転送には対応しておりません。

●動作電圧　：5.0V±5%
●消費電流　：最大500mA
●動作環境　：温度5～40℃、湿度30～80%（結露なきこと）
●外形寸法　：W59×H36×D11.5mm（本体のみ）
●対応OS　：Windows 7(32bit/64bit)/Vista(32bit/64bit)/XP(Media Center Edition 2004/2005を含む)、MacOS X 10.4以降、Android3.1以降

※ 本製品をUSB2.0で規定されているHSモード（最大転送速度480Mbps）で使用するにはUSB2.0に対応したパソコン本体が必要です。

※ SDXCはexFAT対応のWindows7/VistaSP1/XPSP2以降でご使用いただけます。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障/トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の指示を守らないと、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

△	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容(例: 感電注意)が描かれています。
⊘	○に斜線は、してはいけない事項（禁止事項）を示す記号です。○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。（例： 分解禁止）
●	●は、しなければならない行為を示す記号です。●の近くに、具体的な指示内容（例: プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

⚠ 警告

強制 **本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。**

強制 **電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。**
さわってけがをする恐れがあります。

禁止 **濡れた手で本製品に触れないでください。**
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く **煙が出たり異音、異臭がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。**
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く **本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、パソコンの電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。**
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止 **筐体表面が熱くなりますが異常ではありません。しかし、熱がこもると故障の原因となりますので、次の事項は行わないでください。**
本製品の上や周りに放熱を妨げるような物を置かないでください。
本製品に布などをかぶせないでください。

水場での使用禁止 **風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。**
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

強制 **小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。**

強制 **小さなお子様の手の届かないところで保管・使用してください。**
誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

分解禁止 **本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。**
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

⚠ 注意

禁止 **本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。**
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

禁止 **本製品の上に物を置かないでください。**
傷がついたり、故障の原因となります。

禁止 **シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。**
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

強制 **静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。**
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

強制 **パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。**

強制 **各接続コネクターのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクターには手を触れないでください。**
故障の原因となります。

⚠ 注意

強制 **本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをバックアップしてください。**
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

禁止 **対応メモリーカード以外のものを挿入しないでください。**
故障や火災の原因となります。

強制 **メモリーカード内のデータおよびパソコン内のデータ（ハードディスク等）は、必ず他のメディア（外付けハードディスク等）にバックアップしてください。**
とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。以下のような場合に、データは消失・破損する恐れがあります。
・ 誤った使い方をしたとき
・ 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
・ 故障、修理などのとき
・ パソコンの電源スイッチをOFFにした後、すぐに電源スイッチをONにしたとき
・ 天災による被害を受けたとき
上記の場合に限らずバックアップ作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

禁止 **アクセスランプが点滅している間は、パソコンの電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしないでください。**
データが消失、破損する恐れがあります。

禁止 **次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。**
・ 強い磁界、静電気が発生するところ
・ 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
・ ほこりの多いところ　→故障の原因となります。
・ 振動が発生するところ　→けが、故障、破損の原因となります。
・ 平らでないところ　→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
・ 直射日光が当たるところ　→故障や変形の原因となります。
・ 火気の周辺、または熱気のこもるところ　→故障や変形の原因となります。
・ 漏電、漏水の危険があるところ　→故障や感電の原因となります。

強制 **本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。**
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

■ 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■ 本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■ 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■ 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。
■ 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■ 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

「設定がうまくいかない」、「故障かな？」と思ったら

サポートセンターのご案内

本製品に関するお問合せはサポートセンターで受け付けています。
● お問合せの際は、まず、当社サポートページをご確認ください。
お客様からお寄せいただいたお問合せを元にした、ピックアップ Q&A やよくある質問をご紹介しております。機種や症状別に参照することも可能です。ぜひご覧ください。
86886.jp（http://www不要）　86886.jp 検索
● インターネット（Eメール）　※お問合せフォームからご質問いただけます。
個人のお客様　86886.jp/mail/（http://www 不要）
法人のお客様　86886.jp/hojin/（http://www 不要）
● 電話：　お問合せの際には、あらかじめ下記の項目をご確認ください。よりスムーズに回答することが可能です。1, ご使用の当社製品名　2, パソコンの型番　3,OS のバージョン　4,トラブルの内容をお知らせください。
受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。詳細は当社ホームページ（86886.jp）をご覧ください。
個人のお客様窓口　050ー3163ー1825　9:30～19:00（日曜日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）
法人のお客様窓口　050ー3163ー2000　9:30～12:00　13:00～17:00（土日祝日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）

修理のご案内

万が一、製品が故障した場合は、下記のサイトより「インターネット修理予約システムで申込む」をご利用いただき、商品を当社修理センターまでご送付ください。事前に修理を予約いただくことで、修理期間の短縮や修理状況の確認を行うことが可能です。
86886.jp/shuri/（http://www不要）　携帯電話で修理品の送付先を確認することができます。右のバーコードを携帯電話で読み取ってください。

※We provide technical and customer support only to Japanese OS.
We provide technical and customer support only in Japanese language.
We provide technical and customer support only for use in Japan.
当社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第１条（定義）
1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体機能を示す部分をいい、付属品（マニュアル、パッケージなど）および消耗品などは含まれません。

第２条（無償保証）
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。

● 保証書とともに購入日が証明できるものを保管して下さい。保証（修理）の際に必要となります。
● 掲載されている各製品名は一般に各社の商標または登録商標です。
● デザイン、仕様等は改良のため予告なしに変更する場合があります。
● BUFFALO™、iBUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。

株式会社バッファロー
ホームページ URL　buffalo.jp
BUFFALO製品 URL　buffalo.jp/supply/
BSCRUM02U2シリーズ ハードウェアマニュアル
初版発行
2012/1/23
KM00-0311-00